

電話の向こうに君の笑顔が見える……



山形いのちの電話

広報59号

2019.6.25

yamagata



写真提供 N.S



「全ての関係者に感謝 山形いのちの電話理事長を拝命して」

理事長 長谷川 憲治

古澤茂堂前理事長のご逝去に伴い、昨年12月開催の臨時理事会で新たに理事長を拝命致しました。就任以来多くの方々から「おめでとうございます」とか「大役大変ですね」とかのお声を頂き、改めて「いのちの電話」の重要性とその理事長職という責任の重さを痛感しております。しかし、お引受けした以上は、「山形いのちの電話」の為に精一杯努力して参る所存でありますので、ご指導・ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

理事長を拝命してから、もう一度「山形いのちの電話」の創設時の経緯や歴史、そして相談員の方々のご苦勞等を学び直しました。その結果、歴代理事長や役員、事務局長と職員、そして相談員の方々のご苦勞と、「悩んでおられる人々に少しでも寄り添い、お役に立てれば」という崇高な志に、今更ながらではありますが深い感動を覚えました。その精神を受け継ぎ、更に発展させなければと決意を新たにしております。

山形いのちの電話も今年で設立25周年を迎えます。設立までの苦勞に加え設立後も数多の困難が有りましたが、関係皆様の高い使命感とご努力、そして地域の皆様の温かいご理解とご支援に支えられ、今日を迎える事が出来ました。お蔭様で近年は比較的安定した運営を続けてきております。課題の一つでありました相談員不足も、マスコミのご協力も有り来期には念願の100名超の相談員体制を構築出来る可能性も見えてきました。賛助会員数も年々増加しておりますし、有難い事に匿名の方や思いもかけない方からの寄付も増えてきております。山形いのちの電話の活動にご理解を深めて頂いている表れかと

嬉しく思っております。改めて全ての関係者の皆様から感謝を申し上げます。

さて、最近あるショッキングなデータを目にしました。イギリスのチャリティ団体 Charities Aid Foundation が、人助け・寄付・ボランティアの3項目についての評価を各国別にまとめて発表する「世界寄付指数 (World Giving Index)」というのがありますが、その2018年の調査で、日本は144ヶ国中何と128位だったのです。項目別に見ますと、

- ① 「他人を助けたか？」が、142位 (144ヶ国中下から3番目！)
- ② 「寄付をしたか？」が、99位
- ③ 「ボランティア活動をしたか？」が56位

でありました。世界第3位の経済大国でありながら、他人の事には無関心と言われる現代日本人の実態が如実に表れたようで、衝撃を受けると共に改めて考えさせられたデータでした。

それに引き換え山形いのちの電話は、善意の寄付金と、全くのボランティア活動によって支えられ、人助けに貢献している訳であります。自画自賛にはなりますが、称賛に値すると思います。地域社会や職場での人間的繋がりが希薄になり、スマホの普及が孤独感を強めると言われている昨今、山形いのちの電話の意義は益々高まると思われれます。これからも「悩んでおられる人々に少しでも寄り添い、お役に立てれば」との想いで活動を続けて参りますので、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



後援会会長を拝命して

後援会会長 井上 弓子

新しい元号「令和」が発表される前年の平成30年、「山形いのちの電話」は大きな柱となってこれまで支えて下さったお二人を失いました。お一人は開局前から支えて下さった本間利雄先生、そしてもうお一人は理事長の古澤茂堂先生です。お二人がいらっしゃることですっかり安心してお任せしていた私でしたが、長谷川憲治新理事長に指名され、突然後援会会長をお引受けすることになりました。どうぞよろしくお願い致します。

「山形いのちの電話」は1994年（平成6年）自殺予防を主な目的に開設され、今年開設から25年目を迎えます。

「山形いのちの電話」は多くの県民の方々・県内の企業様の善意による浄財で運営されているのですが、財務体制は常に厳しく、又相談員のなり手不足から相談員不足に頭を痛めてきました。直近では、前理事長・後援会長の取組みと行政・マスコミ等のご支援もあり改善しつつあります。しかし現在無償で山形市からお借りしている事務所移転という課題を抱えております。又相談員に応募した方々の1年半に及ぶ相談員ボランティア養成講座の研修費用は本人負担となっておりますので、少しでも負担軽減できるように補助金が出せればと思います。

マスコミは毎日毎日、子どもの虐待・子どもの貧困・DV・多様化する詐欺事件等々これでもかこれでもかと社会の問題を報道しています。これ

らの事件の陰にはきっと悩み・苦しみ・生きる力を失いかけている人々が大勢いらっしゃるのだと思います。これからは外国人労働者の方々も沢山入国してきます。その外国人の方達も同じ人間ですから、滞在中にはいろいろな悩みを持つことでしょう。

相談員の方々は相談員ボランティア養成講座を修了し、このような人々の「電話相談」を受ける実践活動に入りますが、実践活動に入っても毎月・毎月研修を受けて対応の仕方を振り返り又受話器を握るのです。私は評議員であった母のあとを継ぐ形でこの「いのちの電話」に係って来ましたが、市民ボランティアである相談員さんたちが、ご自分の時間を使い訓練を受けそして苦しんでいる人々に寄り添い話を聴く為に受話器を握る姿に本当に頭が下がる思いでいます。

どうぞ皆様、「山形いのちの電話」にお力をお貸しください。後援会には団体会員・個人会員として入会して頂けます。当法人へのご寄附は「寄附金控除」の対象となります。

2020年1月13日（月・祝）には山形テルサでチャリティーコンサートを開催予定です。チケット代金の中から1,000円をご寄附頂く形でご支援頂けます。

相談員ボランティア養成講座へのお申し込みもよろしくお願い致します。受講なさった方達のお声として、まず大変自分自身の勉強になったとおっしゃいます。お待ちしております。

2020年チャリティーコンサート

シュガーシスターズ 佐藤容子（ソプラノ） 佐藤寛子（メゾ・ソプラノ）

山形県山辺町出身。ともに東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程独唱科修了。日本歌曲の分野で互いに最高峰の評価を受ける実力派姉妹ユニット。

〈日本のうた〉の魅力を伝え、文化として発信していきたいという思いから〈美しく響く日本のうた 心のハーモニー〉をテーマに姉妹ユニット“シュガーシスターズ”を結成。童謡唱歌から歌謡曲まで色鮮やかに、息のあった艶やかなデュエットで歩みを進めている。

2014年11月ファーストアルバム「わすれがたき ふるさと」リリース

2017年9月キングレコードよりメジャーデビューアルバム「Megumi～未来へつなぐ日本のうた～」リリース

2017年にミャンマーにて初の海外演奏を行う。

海外でも〈日本のうた〉の魅力を伝えたいと文化親善にも意欲的。

2019年10月2日在オーストリア日本大使館後援の元、シュガーシスターズウィーン公演が決定（モーツァルトハウス内ベーゼンドルファーホール）オーケストラ共演多数、TV やラジオへの出演などメディアでも活躍中。

所属事務所：株式会社ルナピエナ公式ホームページ <http://sugarsis.com>

Facebook ページ「シュガーシスターズ」





よろしくお願ひします

常務理事兼事務局長 永澤 孝

このたび山形いのちの電話の常務理事兼事務局長の職に就きました。

いのちの電話が掲げる高い理念を思うと、私には誠に荷が重い職務と痛感しています。

昨年12月に長谷川理事長にこの職に就くことについてのお話を承りましたが、このときまで、いのちの電話の本体に関わる仕事は私には無理とっていました。

山形いのちの電話のことは、平成22年から5年間で、当時、県社会福祉協議会常務理事を務めていたことから当法人の評議員として末席に加わり、自殺予防、いのちを守る、孤独に寄り添うというこの「電話相談」の趣旨は理解していました。もっとも、この法人の活動の実務に参加することになるとは思いもよりませんでした。

しかし、事務局運営にお手伝いをというお話を伺い、私も皆様と同じ仲間として働けるといふ喜び、いわば身の程知らずの動機に動かされ、本年、1月から事務局次長をお引き受けし、先の評議員会、理事会の手続きを経て正規の就任になった次第です。短期間の実務に携わってみての感想になりますが、この「電話相談」には日々、電話によ

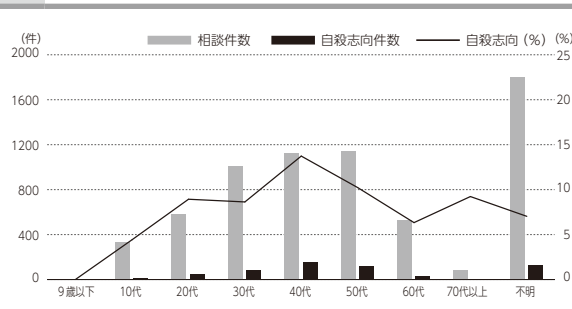
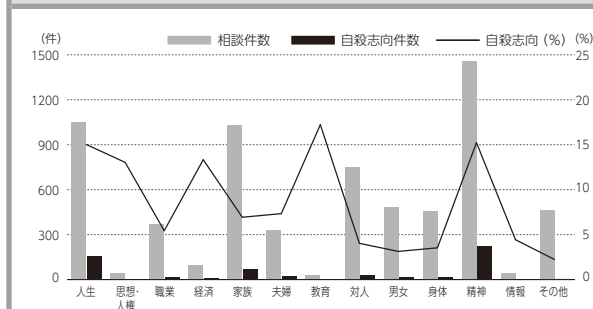
る傾聴という活動に従事して下さる多くの無償ボランティアの方々がおり、それを社会福祉法人として運営に携わる理事、監事の役員と監督機能を果たされる評議員の皆様がおり、さらに活動の財政基盤を支えていただいている後援会の皆様があります。また、内部組織として各種活動の中核を担ういくつかの委員会組織が自主的に活動を展開してくださっています。事務局は少人数ながら常設のスタッフが働き、電話対応の事務所を維持管理しています。そして、何よりもいのちの電話が、ボランティアの皆様の熱意や誠意がより一層具体化されるよう気配りしてきたのではないかと思います。

また、社会福祉法人は設立の趣旨徹底と法令定款等に基づいた厳正な運営を求められています。これまで多くの先輩の皆様が築いてこられた山形いのちの電話の信頼を損ねることのないよう誠心誠意、職務に努めて参ります。

本会の歴史や全体像についてはまだまだ把握していませんので、関係する内外の皆様には何かとご不便をおかけしますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。

2018年1～12月の受信統計

総件数 6,615件 うち自殺志向件数 592件



役員名簿

理事 (15名)

長谷川憲治 (理事長)
末廣晃二・助川 暢・矢吹海慶
境澤栄美子・灘岡壽英・鞠子克己
内藤和暁・本間 弘・大井祐一
小野葉子・後藤 茂・菅原和夫
小野みどり
永澤 孝 (常務理事・事務局長)

監事 (2名)

伊藤吉明・大沼俊彦

評議員選任・解任外部委員 (2名)

市村克朗・島貫新平

第三者委員 (3名)

五十嵐善雄・大御 均・峯田典明

評議員 (20名)

遠藤栄次郎・熊谷眞一・三浦孝太郎
鈴木功修・井上弓子 (後援会会長)
千歳 毅・沼野 慈・波多野保夫
大浦正人・富士盛良一・和田多聞
伊藤和子・金田由利子・石川貴代子
竹川敏雄・種村信次・中山眞一
久松玄德・両川英樹・石澤義久

顧問 (1名)

相馬健一

第16回チャリティーコンサートご報告

日時 2019年1月14日(月・祝)

出演者 村井秀清・Merged Images

BIG SWING FACE

後援会寄附金 **653,179円**

第16回チャリティーコンサート開催におきましては、満員御礼となりましたこと、皆様に深く感謝申し上げます。これまでとスタイルを変えての開催でしたが、大きな盛り上がりを見せ、多くの方からご協力をいただきました。出演いただいた「BIG SWING FACE」様、「村井秀清・Merged Images」様、支援ボランティアの皆様、㈱イベントプロデュース ガッツの皆様、そしてチケットを購入くださり来場していただきました皆様、本当にありがとうございました。チケット代金の一部(1,000円)を団体への寄附とさせていただきます、当初400,000円を目標としておりましたが、ご協力いただいた結果、総額標記の結果となりました。今年度も第17回開催を予定しております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



しげたか 古澤茂堂さんに感謝

山形いのちの電話 理事 小野 みどり

理事長古澤茂堂さんがご逝去(2018年11月22日)されました。設立当初から評議員として10年、その後理事に就任と同時に、初代理事長の田中哲さんの後任としていのちの電話を牽引してくださいました。

理事長に就任後、2009年には吉村県知事と相談員の交流会が開催され、庄内分室の開設に繋がり、そして研修費の補助を受けられることになりました。常にご支援くださる皆様に感謝しながらご尽力くださいました。

『人間には生まれながらにして生きようとする本能があり、その生きたいという力を大きくしてあげること、それが「いのちの電話」の仕事』と20周年の記念誌に寄せられました。県内の自殺者数は減少しつつあるも、相談電話の受信件数は増加しております。また自殺率が全国でも高い水準にある中、「いのちの電話」の重要性を発信し続けてくださいました。

相談員ボランティアに敬意を表し、養成研修の開講式や認定式に出席され祝辞を述べられました。ご一緒したのは、2018年7月の相談員との懇談会が最後となりました。おしゃれで、お酒・歓談・煙草が大好き、眼鏡の奥の優しいまなざし、大きなお気持ちで包んでくださるお姿に何度となく助けられ、一緒に活動できたことを誇りに思います。

これから新体制で、支えてくださった皆様に感謝を忘れず活動を続けて参ります。今後とも、私たちを見守ってくださいますようお願い申し上げます。

相談員の声

姿の見えない十人十色の声に

Y・O

「テレフォン人生相談」というラジオ番組があるが、解答者は、ズバズバと適切な助言・指導を一方向的に捲し立てる。相談者は、たじたじとなり、最後は「はい分かりました」で幕切れ。

わたしは最初、『相談』の意味を、「カウンセリング」つまり、そこには「助言・アドバイス」が必ず付いて回るもの、それ無くしては相談の意味はないと思っていたのは否めない。

でも、「いのちの電話」は、それとは違う。電話の掛け手は、悩みや問題の解決を求め、現状を打破したくて電話をしてくるのではなく、とにかく「話を聞いてほしい・分かってほしい」のである。特別なことを喋ったことでもないのに、「お話を聞いてくれて嬉しかったです。気持ちがスッキリしました。ありがとうございました。また電話してもいいですか？」こんな電話の終わり方だと、こちら

も嬉しくなる。

姿の見えない十人十色の傷ついた相談者の心の声に、「傾聴・受容・共感」し、心に寄り添える相談員になれるよう、基本的な姿勢を確認しながら今後も精進していきたい。人間として成長できる自分のためにも。

相談員になって思うこと

Y・I

相談員ボランティアとして活動するためには、たくさんの研修を受講しなければなりません。認定され電話相談を受けるわけですが、声だけの対応で様々な方からの電話を受けます。したがって、相談員自身に悩みや不安などがでてくることもあります。山形いのちの電話の相談員は皆で話し合い、一緒になって考える体制を構築しています。相談員になられた方々は、初心を忘れず、自身のできる範囲内でボランティア活動に協力し、また長期的な支援活動を続けるために、さらに良い聴き手であるために頑張っています。どうぞ私たちと一緒に活動してみませんか。

寄り添うことの難しさ

H・Y

2011年にボランティアの人手が足りないという新聞の記事を目にし応募したものの、自殺予防との主旨で、自分に出来るのかと強く不安を感じたのを覚えています。

養成期間も含め、はや8年近く経ちました。最初は寄り添おう、共感したいとの気持ちで無我夢中でした。

しかし何年経っても傾聴できるようになったとは思えずにいます。ただ電話の前で、ひたすら1人のかけ手のお話に耳を傾けています。言わなくともいい事を言ってしまう事も多々あります。

人は独りでは生きていけず、誰かとつながってみたいと感じます。誰かと話しをしたい、今の自分の気持ちを話したい、わかってほしいと思います。ボランティアをするようになり、その思いを以前より強く感じるようになりました。

電話を通して、何かが少しでも変化することを信じ、かけ手の方にそっと寄り添えるようになっていたいと思っています。

あなたの「力」を
貸してください!!

第22期 電話相談員養成講座のご案内

研修は、自分を見つめ直し、良き仲間を見つける機会でもあります。

いのちの電話とは いのちの電話は、自殺予防を主な目的とした電話相談です。ひとりひとりの「いのち」を大切にできる立場から、不安や苦しみに悩んでいる方のよき隣人として、電話での対話を通し、援助していこうとする民間のボランティア活動です。



電話相談員になるには

募集開始

6月中旬

申込
●「申込書」に「自分史」を添えて提出します。

9/16締切

面接 (10月)

10月

電話相談員養成講座
●人間関係基礎訓練
●カウンセリング・精神医学等の講義
●傾聴訓練・ロールプレイング等

10月～翌年6月

実習
●電話相談員実習

7月～

認定

翌々年4月中

電話相談員としての活動
●月2～3回電話相談を行います。
●継続研修を月1回受けます。
●個別スーパービジョンを受けます。
●認定後の活動の場所
山形市内又は鶴岡市内

活動

研修期間は1年6か月

詳細は「山形いのちの電話」のホームページをご覧ください。お問い合わせは「山形いのちの電話」事務局までお電話下さい。(事務局執務時間 平日 午前10時～午後4時)

★INFORMATION★

第17回 山形いのちの電話
チャリティーコンサートご案内

日時 **2020年1月13日** (月・祝)
13時30分開演

会場 **山形テルサ 大ホール**

出演者 **シュガーシスターズ** (山辺町出身)

チケット 小学生以下 無料
中・高生 2,000円
一般 3,000円

(チケットの代金の一部(1,000円)を、「山形いのちの電話」の活動資金とさせていただきます。)

コンサートのお手伝い(支援ボランティア)を募集しています。(詳細は山形いのちの電話事務局へお問い合わせください。)



年末特別賛助金のお礼
多くの皆様よりご協力をいただきました。
本当にありがとうございました。

総額
2,987,991円

事務局日誌

11月2日 事務局会議	12日 第16回チャリティーコンサート (山形テルサ)	17日 認定会議
7日 運営会議	16日 運営会議	19日 ボランティアリーダー会
10日 自殺予防いのちの電話 相談員会 総会	25日 山形新聞広告掲載	25日 消防訓練
11日 いのちとこころを考えるつどいin長井	2月2日 相談委員会	30日 相談委員会
12日 NTT山形支店 寄付金贈呈式	5日 一般指導監査 (山形県)	4月2日 事務局会議
13日 広報委員会	8日 事務局会議	8日 内部監査
15日 ボランティアリーダー会	山形県子ども・若者支援地域協議会	研修委員会
17日 相談員会 総会	10日 自殺予防いのちの電話	10日 自殺予防いのちの電話 運営会議
17.18日 電話相談学会 大会参加(東京)	12日 研修委員会	13日 相談委員会
12月1日 庄内三役会	15日 拡大運営委員会	15日 財務委員会
4日 事務局会議	山形県・山形市訪問	16日 理事会
6日 運営会議	17日 認定会議	20日 第20期養成講座 認定式
7日 支援ボランティア会議	23日 研修担当者東北エリア研修会 (宮城)	23日 広報委員会
10日 自殺予防いのちの電話 研修委員会	27日 山形新聞社 寄付金贈呈式	5月9日 事務局会議
14日 ソニー生命保険 寄付金贈呈式	28日 事務局会議	10日 自殺予防いのちの電話
19日 東北ブロック会議 (福島)	3月1日 広報委員会	14日 広報委員会
20日 理事会	3日 男性相談研修 (京都)	17日 天童ロータリー講話
22日 支援ボランティア会議	4日 山形少年鑑別所研修 講師派遣	運営会議
F D研修会(岩田敦子先生)	5日 理事会	21日 評議員会
1月10日 自殺予防いのちの電話	10日 自殺予防いのちの電話	理事会
11日 事務局会議		24日 連盟総会
		25日 連盟事務局長研修会

▶名刺サイズの「あんしんカード」を作りました。必要な場合は事務局へお問い合わせください。



毎月10日は
自殺予防いのちの電話

時間 午前8時から24時間対応

自殺予防いのちの電話
(フリーダイヤル)

TEL 0120-
783-556

編集後記

令和元年のいま、電話での会話は少なくなり、メールやSNSが多用されるようになりました。確かに使い勝手が良く、私も使っています。しかし、どうしても情が薄く無味乾燥。やはり、潤いのあるやり取りや、心の機微に触れるには電話にかないません。いのちの電話に無くてはならないツールです。

社会福祉法人 山形いのちの電話

事務局 〒990-8691 山形中央郵便局私書箱第99号
電話/023-645-4377(事務用) FAX/023-645-7795
発行人/長谷川憲治 編集/広報委員会

※この広報誌は、共同募金からの助成で作りました。